

# こうしゆう 甲川

市議会広報

SHIGEKAI KÔHÔ

2006年4月30日・第2号



四・五・六・七・八・九

特集 予算の審議 確実な財政運営を基本に事業を推進  
3月定例会レポート

一般会計予算 総額160億3,800万円を可決

一般質問

- ◆甲州市全体のワイン原産地認証条例制定を
- ◆福山地区可燃ごみ 来年度の処理委託先は
- ◆フルーツライン 垂山地内へ信号機の設置をも

## 勝沼トンネルワインカーヴ 発見・甲州市・...② 近代産業遺産でワインを熟成

明治36年に建造され、平成9年に中央線の路線変更で閉鎖されたトンネルを、ワインの長期熟成施設として整備した勝沼トンネルワインカーヴには、商業者15社、また個人ラックは163人のかたが利用しています。栽培した甲州ぶどうで、委託醸造したワインを熟成させている個人ラックオーナーの坂本敏仁さんと長女の真美さん（勝沼町綿塚）は、「ワインの熟成にはすばらしい環境、将来的にどう熟成していくかとても楽しみです」、「インパクトもあり付加価値がつきますね。父の趣味と実益を兼ねたすばらしい施設ですね」と笑顔で話していました。

オーナー以外のかたも見学できます。鉄道文化の遺産としても貴重なレンガ積みのトンネルを、訪れてみてはいかがでしょうか。

# 安定を図り 運営を基本に事業を推進

平成十八年度の予算案は、各常任委員会へ所管事項ごとに付託され、三月十五日から十七日にかけて審議を行い、慎重に審査を行った結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。「厳しい財政状況の中、限られた財源に基づき、確実な財政運営を基本とし、市民の期待に応えるべく英知を結集し、創意工夫によって財政基盤の安定を図つて、事業事業の推進を図つていく」（施政方針の抜粋）予算編成となりました。主な質疑を要約してお伝えします。

## ふどうの丘事業会計から 決算余剰金四千万円を繰入れ



年間約70万人が訪れるふどうの丘。今年度は、ふどうの丘事業会計から一般会計に4,000万円の繰入れを予定している。



4月から私立勝沼保育園で実施されている休日保育事業。今後も必要な子育て支援策が求められている。

### ■歳入

問 固定資産税の評価替えについて伺いたい。

答 税務課長 三年に一度、

地価と評価額の誤差を見直し、評価額を決めるものである。

合併により、旧市町村境の見直しはあるが、大きな見直しはない。

問 市税の滞納分はいくらか。また、収納の強化について伺いたい。

答 税務課長 滞納総額分が四億三千一百六十四万円で、

### ■歳出

問 国保税は二億九千五万八千円である。

答 税務企画部長 収納体制は、本庁舎に職員三人、臨時職員一人、収納係は本庁舎に三人、勝沼庁舎に一人で、一月から後収に歩いている。

四月の人事異動に反映している

声かけ事業、子育て支援事業、休日保育事業、乳幼児保育などへの補助金である。

答 税務企画部長 収納係は、本庁舎に職員三人、臨時職員一人、収納係は本庁舎に三人、勝沼庁舎に一人で、一月から後収に歩いている。

四月の人事異動に反映している

### ■歳支出金

問 児童福祉補助金の内容について伺いたい。

答 財政課長 夕暮れ時の

休日保育事業、乳幼児保育や

声かけ事業、子育て支援事業、休日保育事業、乳幼児保育や

声かけ事業、子育て支援事業、休日保育事業、乳幼児保育や

声かけ事業、子育て支援事業、休日保育事業、乳幼児保育や

### ■歳出

問 区長、区長代理、組長の報酬について伺いたい。

答 税務課長 林道課次郎

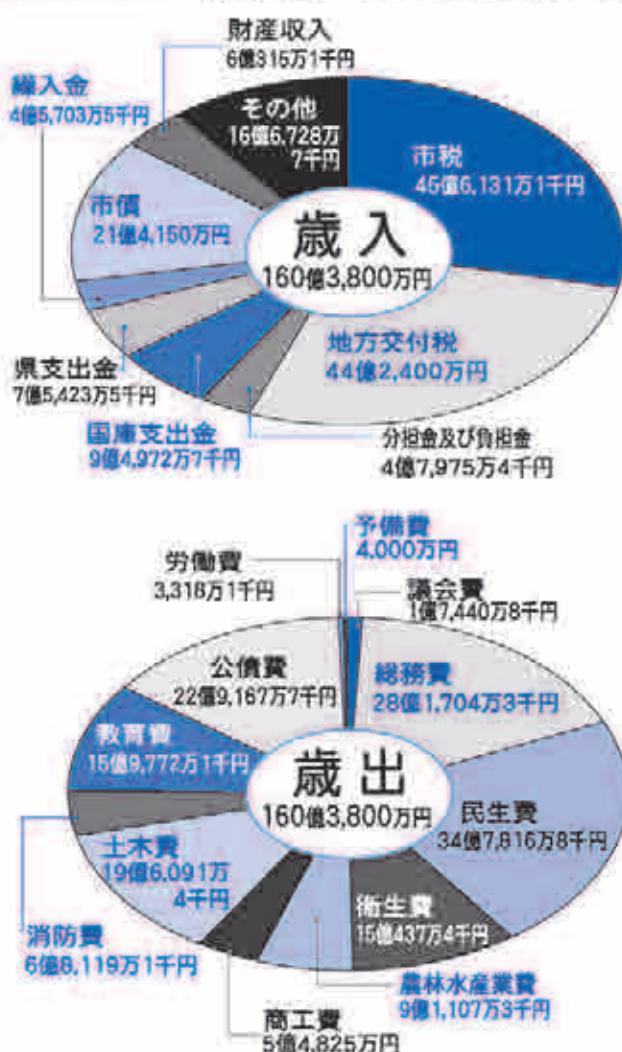
総額で、二千五百九十五万円の

四十五分の補助であり、旧勝沼町の総額事業である。

問 ふどうの丘事業会計から繰入金が四千万円になつて

いるが、その根拠は何か。

平成18年度 一般会計 160億3,800万円



## 財政基盤の 確実な財政

帳、農道台帳、都市計画図の総合的な地図の作成計画に係る費用である。

問　専用費の印刷製本費は  
全体でいくらか。また著者と  
の契約について伺いたい。

くり推進障壁

開催することも、今後検討していくたい。

問 バス委託料はこの予算で十分か伺いたい。

答　総合政策課長　田中町  
村予算などの実績を踏まえ

**苦** 財政課長 五億九百五  
十萬四千円で、広報、議会宣  
報等一定額以上のものは入札  
で対応したい。

地政測量

問 市内で保育園に行つて  
いない子どもが気軽に遊べる

現状の金額で計上させていた  
だいた。ルート選定等で増え  
る場合は、算上する額とする。

問 消防施設費の工事請負費で、水槽三基とあるがどのようす。

クシーシステムの事業内容を伺いたい。また障害者福祉施

場所で、時間的制限のない場所はどこか伺いたい。

答 総合政策課長 田原昭  
問 交流推進費について  
旅費の内訳を伺いたい。  
いと考えている。

よるな音頭が  
答　總務課長　塙山地区の  
奥野田の花園、J.A.やすらぎ  
ホテル、神金の神戸の三箇所に  
、防火水槽を新設する内空

設の送迎バスとの関連性は、  
苦 福祉課長 重度の心身障  
障害者及び寝たきり老人のか  
たがタクシーを利用する場合

**答** 子育て支援課長　子育てセンターや、ふれあい親子館、子育てサークルなどがあるが、時間的制限はどここの施設にもないでござる。

町の事業で、友好都市フランスのボーヌ市への中学生訪問団随行職員五人分と通訳の謝礼等である。

である。

年間で六百回を二十四回支給する事業である。障害者福祉施設の送迎については、地域ごとに行政が入り、タクシー

あるがゆである。

10

事実者が受け入れれば繼續する状況である。

選に行っている。収入についても、金融機関などすべて調べて

## コウノトリ夢助成事業 不妊治療に助成金を支給

問 児童福祉費に新しい事業があるが、内容を伺いたい。  
答 子育て支援課長 子育て中の親に音見知識や技術、また仲間づくりを提供し、夕暮れ時よりあい事業は児童の下校時に高齢者が通学路を巡回、同行し児童の安全確保を図る内容である。また、コウノトリ養成事業は、不妊に悩む市民に一年は一回十万円、最大二年まで治療費の一一部を助成するものであり、休日保育事業は、私立膳沼保育園で休日保育を実施する内容である。

資産の処分も指導している。  
問 人間ドック、がん検診などの費用が、予防医療に反映されているか伺いたい。  
答 健康増進課長 目的は早期発見、早期治療である。がん検診等の利用者は増えていると考へている。  
問 旧塙山市では健康フェスティバルを行っていたが、今年の予定はどうか。  
答 健康増進課長 健康づくり推進協議会の組織内締をを行い、甲州市としての実施を予定している。

## 二酸化炭素排出調査を実施

### ■衛生費

問 溫暖化対策事業費の事業計画委託料の内容について伺いたい。

答 環境課長 官公庁はもとより、全事業所を対象にアンケートの調査等を業者に依頼する内容である。二酸化炭素の発生を把握し、温暖化対策実行計画書を作成したいと考えている。

問 ごみ収集委託料の内訳はいくらか。

答 環境課長 一般と事業所の可燃ごみの合計は、約二億七千万円、不燃ごみは約七千万円である。

問 ごみ積み換え基地の必要性は、民間に出すときに必要な想定で進められてると思うが、積み換えをした場合、しない場合の経費がどの程度違うのか伺いたい。

答 環境課長 すべて民間委託の場合は、ほぼ同額の見積額であるが、経費的に優位性があるので、できる限り県内の自治体での焼却を最重要課題として取り組んでいる状況である。

問 パキームカーの電磁

流用計について、市が購入し貸し出すのか、業者に取り付けけるための補助金を出すのか伺いたい。

答 環境課長 電磁流用計は見積額が二百万円、設定の調整などのカスタマイズ代が百八十万円であり業者の負担が多額のため、貸与する予定である。市民サービスの向上に努め、実際の汲み取り量を把握し、処理していくことが必要と考え、五台の購入を計上させていただいた。

■農林水産業費

問 勤労青少年ホームの耐震について伺いたい。

答 商工振興室長 本館が二階建て、付属の建物が体育館とテニスコートということです。耐震上問題はない。

問 旧勝沼町、旧大和村にあつた農地流動化の補助金がなくなっているが、理由を伺いたい。

答 果樹農林課長 甲州市になり農業委員会の農地銀行をとおした面積の中で計算すると、田勝沼町の数倍の金額になり、予算に計上することできなかつた。今後、農業



東雲小学校で授業をしている英語指導助手。今年の8月から1人増員される予定である。

### ■土木費

問 中山間農村地域活性化基金積立金の内容について伺いたい。

答 果樹農林課長 中山間地域の直接支払い制度で、六百四十戸の農家、甲州市の耕作面積の約一割が対象となつてている。

問 旧勝沼町、旧大和村にあつた農地流動化の補助金がなくなっているが、理由を伺いたい。

答 都市整備課長 都市計画費について、街路事業の状況について伺いたい。

答 都市整備課長 県が事業主体で市が用地交渉を行つて、青木橋工区、仲沢ガード共に平成十五年度から七年の事業計画で進めていく。



多くの利用者が新しまれています。市立勝沼図書館。新刊図書の購入は、図書による選書会議で決定され、利用者に提供されています。

### ■教育費

問 施設運営費について、五人を予定しているが内容を伺いたい。

答 学校教育課長 今年の八月から一人増の五人を予定している。中学校に三人、小学校に一人で、そのうち市車両採用は中学校に一人、小学

英語指導助手 八月から一人を増員

問 備品購入費の図書関係について、どのような基準で購入しているのか伺いたい。

答 生涯学習課長 図書館流通センターから新刊図書の内容が一週間に一度送付され、毎週に選書会議を行い、購入する図書を決定し、登録している。



## レポート



# 一般会計予算

# 総額百六十億二千八百万円を可決

## 指定管理者導入に向け 選定委員会設置条例を可決

◆平成十八年度一般会計予算は、歳入歳出それぞれの総額を百六十億三千八百万円として、原案のとおり可決しました。（歳入歳出の詳しい内容は、三<sup>四</sup>の円グラフを参照）

◆特別会計・企業会計予算是、それぞれ可決しました。（歳入歳出総額及び事業収益、費用については、四<sup>六</sup>の一覧を参照）

◆平成十七年度一般会計補正予算（第一号）は、七千二百九十五万七千円減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ百三

億千七百四万三千円としました。主な内容は、商工費へ近代産業遺産整備事業費等四千八百三十七万七千円を追加し、総務費の合併移行経費等四千三百四十五万九千円、教育費の塙山南小学校プール建設事業費等二千八十七万七千円を減額するものです。

◆甲州市名譽市民条例制定については、名譽市民の称号を贈る条件等基本的な事項を定めるもので、異議が出され討論、採決を行いました。

■反対討論 野尻陽子 旧

平成十八年甲州市議会三月  
定例会は三月六日から二十四  
日までの十九日間の会期で開  
かれました。平成十八年度一般会計予算案や特別会計予算

の条例及び甲州市指定管理者候補選定委員会条例制定について、指定管理者による管理を行わせる手続きに関する必要な事項を定め、公平かつ適正に選定するため選定委員会を設置もので、可決しました。

◆甲州市合併振興基金条例制定については、合併特例債を充當して基金を設置し、地域振興の事業費用に充てるもので、可決しました。

◆甲州市長期継続契約に関する条例を可決しました。市が縮結することができる長期継続契約の対象範囲を条例で定めたものです。

◆甲州市行政改革推進委員会設置条例を可決しました。行政改革について広く市民の意見を聴くため、行政改革推進委員会を設置するものです。

◆甲州市総合計画審議会条例を可決しました。総合計画を策定するため、総合計画審議会を設置するものです。

◆甲州市生活安全条例及び交通安全条例を可決しました。安全で住みよい地域社会を実現するため、また交通安全の確保に関する基本的な事項、理念、市の施策を定めたものです。

◆甲州市放置自転車等の措

定も、市に対する愛着心や一体感を醸成するため、市の木、花など甲州市を象徴するにふさわしいシンボル等の制定に関し、基本的事項を定めたも

のです。

◆甲州市土地改良事業分担金徴収条例制定については、市及び県が行う区画整理や市場整備事業について、利益を受けることが特定される資格者から分担金を徴収する額や徴収方法を定めたもので、可決しました。

◆甲州市生活安全条例及び交通安全条例を可決しました。安全で住みよい地域社会を実現するため、また交通安全の確保に関する基本的な事項、理念、市の施策を定めたものです。

◆甲州市放置自転車等の措

定も、市に対する愛着心や一

体感を醸成するため、市の木、花など甲州市を象徴するにふさわしいシンボル等の制定に

関し、基本的事項を定めたも

## 3月定例会



老朽化のため建て替え工事が行われていた堀山南小学校プール。三月末に完成し、事業費の清算補正が行われた。



案、条例案など七十九件の事  
件が提出され、すべての事件  
を原案のとおり可決しました。  
議案の内容を要約してお伝  
えします。

### 環境基本条例 環境保全基本理念を制定

置等に関する条例制定につい  
ては、市内の駅周辺の良好な  
環境確保のため、放置自転車  
等の措置及び防止に関して必  
要事項を定めたもので、可決  
しました。

◆甲州市生活安全条例制定  
については、安全で住みよい  
地域社会を実現するため、市  
民の自主的な生活安全活動の  
推進及び生活安全に対する意  
識の高揚を図るための基本的  
な事項を定めるもので、可決  
しました。

◆甲州市敬老祝金支給条例  
については、高齢者の長寿を  
祝賀し、老人の福祉を増進す  
ることを目的として、敬老祝  
金を支給するもので、可決し  
ました。

◆甲州市環境基本条例を可  
決しました。甲州市の環境保  
全及び創造に関する施策を総  
合的かつ計画的に推進し、市  
民の健康で安全かつ快適な生  
活を営むための環境確保の基  
本理念を定め、市及び事業者、  
市民の責務を明らかにし、施  
策の基本となる事項を定めた  
ものです。

◆甲州市食育推進会議条例  
制定については、食育の推進  
を総合的、計画的に図るため  
食育推進会議を設置するもの  
で、可決しました。

◆甲州市地域包括支援セン  
ター設置及び管理条例を可決  
しました。介護保険法改正に  
伴い、在宅介護支援センターと  
業務が強化・拡大されること  
から地域包括支援センターと  
して改めて設置するものです。

◆甲州市災害対策本部条例、甲  
州市地震灾害警戒本部条例制定

◆甲州市重度心身障害者医  
療費助成金支給条例の一部を  
改正する条例を可決しました。  
本年七月から県の要綱が改  
ざれ、また障害者自立支援法  
の施行に伴い一部改正を行う  
ものです。

◆甲州市支援費支給条例の  
一部を改正する条例制定につ  
いては、障害者自立支援法の  
施行に伴い、全国一律の標準  
による給付等として整理され  
ることに伴い、所要の改正を行  
うもので可決しました。

◆甲州市入湯税の免除に関  
する条例等の一部を改正する  
条例を可決しました。大菩薩  
の湯及び、やまと天目山温泉  
の利用者の入湯税について、  
本年六月一日から課税するも  
のです。

については、地域防災計画の  
作成及び推進のための防災会  
議の設置、また災害対策本部、  
地震災害警戒本部に関し必要な  
事項を定めるもので、可決  
しました。

◆甲州市国民保護協議会条  
例、また甲州市国民保護対策  
本部及び甲州市緊急対処事態  
対策本部条例制定については、  
市に係る国民保護のための措  
置について、広く住民の意見  
を求めるため国民保護協議会  
の組織及び運営に關し、また  
武力攻撃事態等に至ったとき、  
市の対策本部及び緊急対処事  
態対策本部に關し、必要な事  
項を定めたもので、可決しま  
した。

◆甲州市職員給与条例の一  
部を改正する条例制定につい  
ては、人事院勧告並びに本年  
四月一日から実施される国家  
公務員の給与構造の見直し等  
に鑑み、市職員の給料表の改  
定等、所要の改正を行うもの  
で、可決しました。

◆甲州市手数料条例の一部  
を改正する条例を可決しま  
した。石綿による健康被害者の救  
済に関する法律及び特別障害  
者に対する特別障害給付金の  
支給に関する法律に基づく給  
付に關し、戸籍事項の証明に  
ついて、手数料を徴収しない  
措置を定めるものです。

◆甲州市入浴税の免除に関  
する条例等の一部を改正する  
条例を可決しました。大菩薩  
の湯及び、やまと天目山温泉  
の利用者の入湯税について、  
本年六月一日から課税するも  
のです。

◆甲州市特別職の職員で非  
常勤のものの報酬及び費用弁  
償に関する条例の一部を改正  
する条例を可決しました。体  
育指導委員の報酬について、  
日額支給から年額支給に改め  
るもので。

◆甲州市職員給与条例の一  
部を改正する条例制定につい  
ては、人事院勧告並びに本年  
四月一日から実施される国家  
公務員の給与構造の見直し等  
に鑑み、市職員の給料表の改  
定等、所要の改正を行うもの  
で、可決しました。

◆甲州市手数料条例の一部  
を改正する条例を可決しま  
した。石綿による健康被害者の救  
済に関する法律及び特別障害  
者に対する特別障害給付金の  
支給に関する法律に基づく給  
付に關し、戸籍事項の証明に  
ついて、手数料を徴収しない  
措置を定めるものです。

◆甲州市入浴税の免除に関  
する条例等の一部を改正する  
条例を可決しました。大菩薩  
の湯及び、やまと天目山温泉  
の利用者の入湯税について、  
本年六月一日から課税するも  
のです。

# 議案の審議



塩山救護施設鈴宮寮は建築工事が終了し、4月14日に竣工式が行われた。

## 塩山市民病院用地を 山梨厚生会に売却

◆甲州市ふれあい親子館、

と天目山温泉資源活用施設、  
甲州市福祉センター設置及び

ターゲット設置及び管理条例の一部

を改正する条例制定について  
は、地方自治法に基づく指定

管理者を導入できるよう所要  
の改正などを行うもので、可  
決しました。

◆甲州市介護保険条例の一  
部を改正する条例を可決しま  
した。平成十八年から平成二  
十年度までの第一号被保険者  
が負担する保険料の基準額な  
どを定めたものです。

◆甲州市病院事業の設置等

に関する条例の一部を改正す  
る条例を可決しました。市立

勝沼病院の管理について、地  
方自治法に基づく指定管理者

を導入できるよう所要の改正

などを実行したものです。

◆甲州市菱山農業センター、  
甲州市農産物体験施設、甲州  
市甲斐の国大和自然学校施設、  
甲州市日川渓谷緑の村、道の  
駅甲斐大和施設、甲州市やま

長に廣瀬一議員を選任するこ  
とに同意しました。

◆前議会運営委員長に対する  
議員辞職勧告決議案が提出  
されましたが、討論・採決の

結果、反対多数で否決されま  
した。

■提出者 廣瀬元久 前議会  
運営委員長は、三月九日午後  
一時から本会議を欠席し葬儀  
に参列、午後一時四十五分に

れた障害者自立支援法により  
全国一律の水準による給付等  
として実施されることに伴い  
廃止されるもので、可決しま  
した。

◆塩山市救護施設鈴宮寮整  
備事業建築工事変更請負契約

締結については、既存建物の  
法に基づく指定管理者を導入  
できるよう所要の改正などを  
行うもので、可決しました。

◆甲州市病院事業の設置等

に関する条例の一部を改正す  
る条例を可決しました。市立

勝沼病院の管理について、地  
方自治法に基づく指定管理者

を導入できるよう所要の改正

などを実行したものです。

◆甲州市ホームヘルパー派  
遣条例を廃止する条例制定に  
ついて、四月一日に施行さ  
れては、精神障害者の家庭

等へのホームヘルパーの派遣

もので、可決しました。

◆市有地の処分については、  
塩山市民病院用地として財団  
法人山梨厚生会に賃貸してい  
る市有地を、同厚生会に五億  
六千二百三十八万七千八百四  
十二円で売却することを可決  
しました。

◆議会運営委員長の辞職に  
伴い、後任の委員長に副委員  
長の佐藤栄也議員を、副委員  
長に廣瀬一議員を選任するこ  
とに同意しました。

◆前議会運営委員長に対する  
議員辞職勧告決議案が提出  
されましたが、討論・採決の

結果、反対多数で否決されま  
した。

◆議会運営委員長の辞職に  
伴い、後任の委員長に副委員  
長の佐藤栄也議員を、副委員  
長に廣瀬一議員を選任するこ  
とに同意しました。

◆前議会運営委員長に対する  
議員辞職勧告決議案が提出  
されましたが、討論・採決の

結果、反対多数で否決されま  
した。

◆議会運営委員長の辞職に  
伴い、後任の委員長に副委員  
長の佐藤栄也議員を、副委員  
長に廣瀬一議員を選任するこ  
とに同意しました。

◆前議会運営委員長に対する  
議員辞職勧告決議案が提出  
されましたが、討論・採決の

結果、反対多数で否決されま  
した。

◆議会運営委員長の辞職に  
伴い、後任の委員長に副委員  
長の佐藤栄也議員を、副委員  
長に廣瀬一議員を選任するこ  
とに同意しました。

◆前議会運営委員長に対する  
議員辞職勧告決議案が提出  
されましたが、討論・採決の

結果、反対多数で否決されま  
した。

◆議会運営委員長の辞職に  
伴い、後任の委員長に副委員  
長の佐藤栄也議員を、副委員  
長に廣瀬一議員を選任するこ  
とに同意しました。

## 助役の選任に同意

◆助役に、元県職員の志村

学氏（ま）・増穂町）を選任す  
ることに同意しました。

◆牛奥山、大蔵沢、深沢山、  
笛子山の恩賜県有財産保護組  
合議員四十人が指名推選によ  
り当選しました。また、滑沢

山恩賜県有財産保護組合議員  
一人の補欠選挙も行われ、指  
名推選により当選しました。

◆「事業仕分け」による行  
財政の効率化を求める意見書  
の提出を求める請願及びさら  
なる総合的な少子化対策を求  
める意見書の提出を求める請  
願が提出されました。総合的  
な対策を求める意見書の提出を  
求める請願が提出されました。  
審査となりました。

◆助役に、元県職員の志村  
学氏（ま）・増穂町）を選任す  
ることに同意しました。

◆牛奥山、大蔵沢、深沢山、  
笛子山の恩賜県有財産保護組  
合議員四十人が指名推選によ  
り当選しました。また、滑沢

山恩賜県有財産保護組合議員  
一人の補欠選挙も行われ、指  
名推選により当選しました。

◆助役に、元県職員の志村  
学氏（ま）・増穂町）を選任す  
ることに同意しました。

◆牛奥山、大蔵沢、深沢山、  
笛子山の恩賜県有財産保護組  
合議員四十人が指名推選によ  
り当選しました。また、滑沢

山恩賜県有財産保護組合議員  
一人の補欠選挙も行われ、指  
名推選により当選しました。

◆助役に、元県職員の志村  
学氏（ま）・増穂町）を選任す  
ることに同意しました。

◆牛奥山、大蔵沢、深沢山、  
笛子山の恩賜県有財産保護組  
合議員四十人が指名推選によ  
り当選しました。また、滑沢

山恩賜県有財産保護組合議員  
一人の補欠選挙も行われ、指  
名推選により当選しました。

◆助役に、元県職員の志村  
学氏（ま）・増穂町）を選任す  
ることに同意しました。

◆牛奥山、大蔵沢、深沢山、  
笛子山の恩賜県有財産保護組  
合議員四十人が指名推選によ  
り当選しました。また、滑沢

山恩賜県有財産保護組合議員  
一人の補欠選挙も行われ、指  
名推選により当選しました。

◆助役に、元県職員の志村  
学氏（ま）・増穂町）を選任す  
ることに同意しました。

◆牛奥山、大蔵沢、深沢山、  
笛子山の恩賜県有財産保護組  
合議員四十人が指名推選によ  
り当選しました。また、滑沢

山恩賜県有財産保護組合議員  
一人の補欠選挙も行われ、指  
名推選により当選しました。

◆助役に、元県職員の志村  
学氏（ま）・増穂町）を選任す  
ることに同意しました。

◆牛奥山、大蔵沢、深沢山、  
笛子山の恩賜県有財産保護組  
合議員四十人が指名推選によ  
り当選しました。また、滑沢

山恩賜県有財産保護組合議員  
一人の補欠選挙も行われ、指  
名推選により当選しました。

◆助役に、元県職員の志村  
学氏（ま）・増穂町）を選任す  
ることに同意しました。

◆牛奥山、大蔵沢、深沢山、  
笛子山の恩賜県有財産保護組  
合議員四十人が指名推選によ  
り当選しました。また、滑沢

山恩賜県有財産保護組合議員  
一人の補欠選挙も行われ、指  
名推選により当選しました。

◆助役に、元県職員の志村  
学氏（ま）・増穂町）を選任す  
ることに同意しました。

◆牛奥山、大蔵沢、深沢山、  
笛子山の恩賜県有財産保護組  
合議員四十人が指名推選によ  
り当選しました。また、滑沢

山恩賜県有財産保護組合議員  
一人の補欠選挙も行われ、指  
名推選により当選しました。

◆助役に、元県職員の志村  
学氏（ま）・増穂町）を選任す  
ることに同意しました。

◆牛奥山、大蔵沢、深沢山、  
笛子山の恩賜県有財産保護組  
合議員四十人が指名推選によ  
り当選しました。また、滑沢

山恩賜県有財産保護組合議員  
一人の補欠選挙も行われ、指  
名推選により当選しました。

## 環境整備 等調査特別委員会を設置

二月二十四日の三月定例会  
最終日に、二つの特別委員会が  
設置されました。環境行政全  
般のうち、主にごみ行政につい  
て調査・審議する環境整備等  
調査特別委員会と友好都市や  
府県問題、商店街活性化など

まちづくり全般を調査・審議  
するまちづくり等調査特別委  
員会です。各特別委員会の構  
成は次のとおりです。

◆環境整備等調査特別委員会  
○廣瀬元久 ○武藤雅美  
都倉義男 佐藤栄也 岡武男  
廣瀬一 廣瀬重治 原勝彦  
桐原正仁 中村勝彦

◆まちづくり等調査特別委員会  
○丸山国一 ○古屋匡三  
田邊民男 曽根益彦 野尻陽子  
平塚義 古屋久 夏八木  
盛男 矢野義典

# 一般質問

平成十八年甲州市議会三月定例会では、十二人の議員が登壇し、市当局の考え方をただしました。内容を要約してお伝えいたします。

佐藤栄也議員

Q 甲州市  
全体の

## 甲州市の条例として移行したい ワイン原産地認証条例制定を

A

問 旧勝沼町では、国産ワインのオリジナリティを確立していくために、日本古来のぶどうである甲州種を守り育てるという観点から、昭和五十四年にワイン原産地認証条例を制定し、昨年九月には原産地呼称ワイン認証条例を制定した。先人たちが築き上げたぶどうとワインの産地を維持していくために、甲州市としてもワイン原産地認証条例を制定する必要があると思うが、考え方を伺いたい。

答 市長 検討委員会を設定に向け、検討委員会を立ち上げていただきたいと思うがどうか。

問 甲州市としての条例制定に向け、検討委員会を立ち上げていただきたいと思うがどうか。

答 市長 検討委員会を設置し、広く意見を伺ながら進めていきたい。

問 甲州市にとつて、唯一ある勝沼インターチェンジを最大限に利用できる状態にすることが急務ではないか。塩山駅前から教育所の前を通り、牛奥を抜けて勝沼インターチェンジへつながる道路

農業、観光、商業部門とも密接につながりを持ち、産業振興の大きな柱として位置づけている。現在、条例は旧勝沼町のみを対象とする暫定条例になっているが、甲州市の制度へ移行したいと考えている。

答 市長 主要地方道塩山勝沼線の塩山境から勝沼境の新赤坂橋を通過する県道休息勝沼線の取り付け道路については、現在市道山本線により連結しているが、今後は利便性の高い、また安全なルートとして研究、検討していくたまに、勝沼インターチェンジを最大限に利用できる状態にすることが急務ではないか。塩山駅前から教育所の前を通り、牛奥を抜けて勝沼インターチェンジへつながる道路

は、赤坂橋から進入する場合、迂回しなければならないこと、また大切橋付近のカーブは、大型バスが切り返して運転するなど、一箇所の問題点があると思う。今後の整備について伺いたい。

答 市長 原料ぶどうの生産から醸造、商品に至るまでワインを取り巻く環境の変化に的確に対応していくため、原産地呼称制度の果たす意義や役割は大きいものであると認識している。ワイン産業は

力が必要不可欠であるが、今後道路の安全性と利便性を考慮し、クラシックの解消と一部ルートの変更も併せて、道路管理者である県へ要望をしていきたい。

問 日川左岸一帯の鐵道整備を

答 市長 日川左岸一帯は、明治期のぶどう貯蔵庫がいくつか残っており、ぶどうとワインの歴史を感じさせ、歴史的に高い評価を受けているが、現在ぶどう生産者が軽トラックのミラーを脅まなければ通れない状況である。四経以上の農道拡幅をしていただきたいがどうか。

答 産業建設部長 日川は

一級河川であることから、県によって河川管理が行われ、右岸については管理用道路が整備されているが、左岸は運営されている状況である。旧勝沼町では、まちづくりの基盤であり、骨格をなす都市計画と景観形成に着目し、まちづくり計画を策定してきたが、その中で日川の両岸地域を自然再生ゾーニング地域と位置づけ、河川管理用道路を散策路と遊歩道を兼ねた環境配慮型道路として整備していくよう県に要望してきた。今後ルート案の選定作業が終わり次第、地元との協議に入り、最終的なルートの選定とともに、工事に入る予定となつていて、早期に工事が着工できるよう県に要望していきたい。



国道20号に連絡している県道中道塩山線。クラシックの解消などが望まれている。





平成16年11月から供用開始となった勝沼地域内のフルーツライン。安全対策上、早急な信号機の設置が望まれている。

夏八木盛男議員

## Q フルーツライン 菱山地内へ信号機の設置を

### A 塩山警察署へ要望したい

問 フルーツラインの旧勝沼町内は、平成十六年十一月三十日から供用開始となり、進入路付近は甲州市の南の玄関口と位置づけられるのではなかいか。フルーツラインから四季折々のすばらしい景色を見ることができ、この環境を活用し観光・農業を活性化だと考え、何点か伺いたい。

答 市長 信号機の設置については、警察署の統合問題であります。信号機の設置に着手され、現存塩山地区の五百ヶ所を残している状況であり、完成は平成十九年度を予定している。

問 菱山地区内へ、信号機を設置していただきたいがどうか。

答 果樹農林課長 フルーツラインから塩山地区へのアクセス道路については、下萩原にて市道二十一号線と接続し、JR塩山駅方面へは市道下萩原・十二号線を整備している。また、平成十八年度はJR中央線の跨線橋の工事に着手する予定である。なお、甲府方面へは下萩原、人蔭地区の境で市道二十一号線と、大蔭地区では主要地方道塩山停車場大菩薩嶺線と交差する箇所で、神金方面へは国道四百十号の千野橋北で、また玉宮方面へは県道平沢千野線で交差し、松里地区では畠緑幹

期について伺いたい。

答 市長 フルーツラインの甲州市分については、起点

もあるが、交通安全協会も含め、塩山警察署へ要望している。



路線変更が望まれていた勝沼地域の市民バス。平成18年度にはフルーツライン沿線の三光寺付近に新たなバス停が設置される。

### 市民バス・フルーツラインへ路線変更を

問 観光客、また市民のためにフルーツラインへの市民バスの路線変更をお願いしたいがどうか。

答 勝沼地域総合局長 平成十八年度予算案に、路線変更に必要な経費を計上させていただいた。フルーツラインの沿線にある三光寺付近に新たなバス停を設置し、既存の中原停留所と結びたいと考えていただきたい。

答 総合政策課長 広域バスの運行については、府内の関係各課で新規運行路線の検討会議を開いている。山梨運輸支局との協議も踏まえ、市民のご意見を伺いながら決定

を入れているが、塩山地区の完成後との回答である。完成時

線道路と藤本地内で接続する予定で、平成十九年度に完成を目指している。各地域内の拠点施設や公共施設をはじめ、観光・農業振興、また生活道路、車の混雑緩和などスマートなアクセス効果が期待できるとを考えている。

答 勝沼地域総合局長 進入路については、平成十八年度予算に計上させていただきたい。駐車場については、進入路の整備に合わせ、数台分確保したいと考へている。

問 合併の事前協議で旧市町村間のバス路線の連携を図り、広域バスの運行をさせると聞いていたが、進行状況を伺いたい。

答 総合政策課長 広域バスの運行については、府内の関係各課で新規運行路線の検討会議を開いている。山梨運輸支局との協議も踏まえ、市民のご意見を伺いながら決定

矢野義典議員

A Q

## インフルエンザ予防接種公費助成の実施時期は

A

新年度から助成に向け検討

問 児童手当の支給年齢が小学校三年生から六年生まで拡大されるが、対象者が漏れなく受給できる取り組みをどう考へているのか伺いたい。

答 子育て支援課長 受給

小学校三年生から六年生まで拡大されるが、対象者が漏れなく受給できる取り組みをどう考へているのか伺いたい。

答 子育て支援課長 受給

好、姉妹関係を継続し、相互にとつて有益な関係を創造していきたい。

問 大久保平グリーンロッジを中心とした周辺の環境整備に努めていただきたいがどうか。

答 生涯学習課長 青少年の健全育成を目的として整備されたグリーンロッジの利用

会と連携を図り、該當者に通知をしたいと考えている。

答 生涯学習課長 青少年の健全育成を目的として整備されたグリーンロッジの利用

所、幼稚園、小学校をとおして周知したい。また教育委員会と連携を図り、該當者に通知をしたいと考えている。

答 生涯学習課長 青少年の健全育成を目的として整備されたグリーンロッジの利用



定期的に行われている乳幼児検査。子育て支援策として乳幼児のインフルエンザ予防接種公費助成が期待されている。

答 総合政策課長 山梨運輸支局との協議も必要となるので、調査・研究し前向きに取り組んでいきたい。

問 合併に伴う公用車のスケールメリット（規模が大きくなることによって得られる利点）と今後の活用計画を伺いたい。

答 市長 時代のニーズを的確に捉え、常に利用者の視点に立った施設運営の充実強化を図っていきたい。

答 管財課長 合併により公用車の台数は百四十一台と

している状況である。今後は広報誌やCATV、ホームページなどを活用し、利用者の増加を図っていきたい。また、指定管理者制度の導入も視野に入れ、環境整備を行いう必要があると考えている。

答 管財課長 合併により公用車の台数は百四十一台と



塩山駅から大菩薩登山口へ運行している二本木線バス。大菩薩の湯までの運行が解消されている。

で協議・検討していきたい。

問 公用車整備について、依頼する整備工場が偏らないことがたいせつだと思うがどうか。

答 管財課長 市内四十六社の整備工場に依頼しているが、偏らないよう各課の管理責任者に指導していきたい。

問 観光立市として、利用者の視点に立ったぶどうの丘の運営について伺いたい。

答 市長 時代のニーズを的確に捉え、常に利用者の視点に立った施設運営の充実強化を図っていきたい。

答 市長 地域の意見を聴きながら、次の建設地が決まり、話が進む中での撤去と答えたはずである。積み替え基

地については、全力をあげて地城住民にご理解をいたたくよう努力をしているが、千野や上野だけでなく他の地域にも出向いて、ご理解をいただけるよう努力している。

答 市長 四市長会議において県のCブロック構想を進めていく意思確認がされている。経済的には一市よりも四

市のほうがメリットがあると考えている。

問 環境センターは四月に終了し公園化することだが、実施計画を地域住民に説明していないと聞く。また、ごみの積み替え基地建設も決定されていないようだが、引き続き使用するには、市長自ら説明とお願いに出向くべきだと思うがどうか。

答 市長 地域の意見を聴きながら、次の建設地が決まり、話が進む中での撤去と答えたはずである。積み替え基

地については、全力をあげて地城住民にご理解をいたたくよう努力をしているが、千野や上野だけでなく他の地域にも出向いて、ご理解をいただけるよう努力している。

答 市長 四市長会議において県のCブロック構想を進めていく意思確認がされている。経済的には一市よりも四

甲州ぶどう・ワインの振興策は、消費拡大事業を継続的に展開

問 中州ぶどうは生食用、ワイン原料用ともに価格が伸び悩み、栽培面積も生産量も

費拡大などの諸事業を継続的に、また積極的に展開していく」と考えている。

学校給食へ

答 学校教育課長 学校給食への地産地消については、数百食を一、二時間で調理しなければならない現場をはじめ、食材の一括安定供給、価格、規格などが問題となり、導入したくてもできない状況

**答 学校教育課長 耐震化**  
については、普通教室を優先して耐震補強工事を実施してきたが、改築については、耐震性を満たした新基準に基づき建て替えを実施している。平成十八年度は、大和小学校屋内運動場の改築、井戸小学校の耐震補強実施設計、また

年々減少しているが、一方で甲州ワインが世界的に認められつつあることも事実である。生産者の高齢化も考えれば、早急な対策を講じる必要があると考えるが、甲州ぶどう並びに甲州種ワインの振興策について伺いたい。

問 積極的な施策を有効的に活かしていくためには、農家とメーカー間の諸問題を解決する必要があるのではないのか。農家は価格が安いので品質を多少落としても量を確保したい。メーカーは良い原料を安く仕入れたいと、お互い

問 学校給食において、どもたちはほとんど毎日のように果物を食べているが、州市内で栽培されていないのが中心である。子どもたが地元でどのようなものが栽培され、どのような味がす

である。J A 等関係機関と協議し、身近な食材から地産地消を推進し、学校給食地産地消の日を実施できるよう努力していくたい。

松里中学校の耐震診断を予算計上させていただいた。今後も国の指針に基づき児童・生徒の安全を図るため、新耐震診断未実施の校舎・体育館などの学校施設については、年次計画に基づき、診断結果を考慮し、積極的に取り組んで

**答 市長** 生食用としての甲州ぶどうの振興はもとより、甲州ぶどうを将来につなげるための望ましい方向性を見出

相反する状況が見受けられる。農家とメーカーがお互いにコミュニケーションをとれる委員会が必要と考えるがどうか。

のか、教育では非常に重要であり、また、生産者にとつても農薬の安全使用という意の向上にもつながるのでは

である。J.A等関係機関と協議し、身近な食材から地産地消を推進し、学校給食地産地消の日を実施できるよう努力をしていきたい。

松里中学校の耐震診断を予算計上させていただいた。今後も国の指針に基づき児童・生徒の安全を図るため、新耐震診断未実施の校舎・体育館などの学校施設については、年次計画に基づき、診断結果を考慮し、積極的に取り組んでいきたいと考えている。

すとき、甲州市のワイン振興にたどり着くと考えている。ぶどう生産者とワイン産業を結ぶ太いパイプ役としての品

答 市長 生産者と醸造家  
がひとつ委員会となつて取  
り組んでる例は、フランス  
にはあると聞いてる。生産  
者と醸造家の問題を決める機  
関

10

10

種が甲州ぶどうであり、甲州市のまちづくりの源、市の魂と言つても過言ではないのではないか。甲州ぶどうを守り継承していくため、産地としての強化はもとより、生食用のぶどうや甲州種ワインの消

答 市長 生産者と醸造家がひとつの委員会となつて取り組んでいる例は、フランスにはあると聞いている。生産者と醸造家の問題を乗り越えなければ、日本一のぶどうとワインの産地としての位置づけは難しいと考えている。栽培農家と醸造家との委員会も視野に入れて、ご意見を伺いながら検討していきたい。



旧勝沼町が委託醸造したオリジナルワイン。甲州種ワインの具体的な振興策を期待したい。



平成18年度に耐震補強実施設計が行われる井尻小学校。今後は、年次計画に基づき耐震化が行われる。

**Q 地域協議会 原勝**

**議員**

**A**

## 市民参画と連携、協働を実現



地域振興に大きな役割が期待されている地域協議会。4月21日には各地域協議会委員の委嘱式が行われた。

問 合併とともに設置された地域総合局と新たに発足する地域協議会は、地域振興に大きな役割を果たすと期待しているが、新しい仕組みのため充実に努めなければ、形骸化してしまう恐れがあるのでないか。地域自治区制度を核にした市政運営に臨む、市長の基本姿勢を伺いたい。

答 市長 市民と情報を共有し、参画と連携と協働のまちづくり実現のため、各地域自治区に、地域協議会を置くことになっており、現在委員会の選考に向けて準備を進めている。地域協議会の庶務的事務や委員の活動支援、各団体との連絡調整を行うのが地域総合局であり、各地域総合局長を含めた部局長会議で事業、主要事項の協議、決定、相互の調整を図っている。

問 地域自治区制度導入の趣旨の一つには、お互いの違いや個性を尊重しながら緩やかな合併をしていくという考え方があるのではないか。勝沼地域の住民から苦情や不満が寄せられているが、地域自治の向上が図れることが基本である。今後はさらに地域総合の一体性を確立し、住民福祉の向上が図れることが基本である。今後はさらに地域総合のあり方も含め、幅広く検討していただきたい。

問 地域協議会のスタート

答 市長 市民が使用している1人1台パソコン。データの外部流出を防ぐため、フロッピーディスクなどの外部記録装置は使えない設定となっている。



各職員が使用している1人1台パソコン。データの外部流出を防ぐため、フロッピーディスクなどの外部記録装置は使えない設定となっている。

**Q 地域協議会**

**議員**

の選考に向けて準備を進めている。地域協議会の庶務的事務や委員の活動支援、各団体との連絡調整を行うのが地域総合局であり、各地域総合局長を含めた部局長会議で事業、主要事項の協議、決定、相互の調整を図っている。

答 総務企画部長 事業実現について伺いたい。

答 総務企画部長 事業実現について伺いたい。

答 総務企画部長 事業実現について伺いたい。

答 総務企画部長 本課としては、内容を部局長会議で検討した経過がある。各事業の課題や問題、住民へ迅速にサービスが提供できるか、人の配置関係も含め課題も出ている。行政改革の中で、基本方針を出し対応していくべきだ。

答 総務企画部長 本課としては、許可なく使えないよう措置を行っている。また、セキュリティに関する決まりを体系化するため、情報セキュリティーポリシー及び平準化書の作成を業者に委託した。すべての職員が危機管理の知識と認識を持ち、管理を徹底していくべきだと考えている。

Q 遊休地 管理条例制定の考えは

## A 関係機関と連携し検討

問 農業振興の政策について、市長は農業をどのように理解されているか伺いたい。

答 市長 甲州市の農業の持つ役割、やりがいをより現実のものとしていくため、国や県の農業にかかる各種情報をおいち早く入手し、効果的な支援をしていく指針の構築と同時に、JAには経営体系の綿密な営農計画の作成と技術指導を含め、農家へ適切なアドバイスを積極的にお願いしていきたい。また、食料の安定供給やワイン産業との連携、魅力ある景観の形成、地域や都市住民の憩いの場の提供等豊かなまちづくりに誠心誠意努力したい。

問 遊休農地について、遊休農地の増加は、景観を害し、雑草の繁茂や病害虫の発生など近隣の農地に悪影響を及ぼし、集団利用等の阻害要因として数多くの問題を起こして

農業基盤強化促進法の活用による農地を対象に農地銀行制度の活用を図り、遊休農地の

いる。市内の遊休農地の実態はどうか伺いたい。

答 果樹農林課長 甲州市

の遊休農地の現況は、平成十二年農林業センサスの調査の結果、塩山地区五十九段、勝沼地区二十一段、大和地区十八段、率にすると四・六%になり、現在さらに遊休農地の増加が予想されている。農業経営の効率化や生産性の向上を目指し、基盤整備による農道、水路、ほ場整備の推進、貸し手と借り手の結びつけなどを、耕作放棄地の防止、維持管理活動の推進、遊休農地を活用した市民農園の開設などの諸事業を開拓してきた。農村地域の活性化を図り、遊休農地の発生防止、解消に努めていきたい。

### 遊休農地 今後の活用計画は



遊休農地を活用した市民農園「一葉やさい文学園」。今後も積極的な活用が期待されている。

よる管理条例の制定など、今後の展開を伺いたい。

答 産業建設部長 遊休農

地を解消することが緊急の課題となっており、国では耕作放棄地の発生を防止するため、農地制度としての農業経営基盤強化促進法の一部改正が行われ、耕作放棄地の解消が強化された。遊休農地化の防止に関する管理条例制定は、農業委員会やJAなど、関係機関と連携を深め、遊休農地化を防ぐ対策を図り、成果や評価を行なながら検討したい。



今後、さらなる増加が予想される遊休農地。所有者の責任とモラルを明確にするための管理条例制定などが望まれている。

丸山国一議員

Q

## 中心 活性化・再生対策は商店街

A

## 商工会などと連携し支援

問 塩山地区の中心商店街

は、平成二年には四百六十九

商店あつたが、現在では二百

四十六であり、空き店舗は五  
十六ある。中心商店街の活性化、再生対策を行政としてどう考

えているか伺いたい。

問

来年度のNHKの大河

ドラマ「風林火山」放映を活

用し、風林火山型の散策コ

ス、滞留型の観光施設、経済

効果の推進、観光連盟と報道

関係の連携も必要と思うが、

具体的な対策を伺いたい。

問

「風林火山」の放映に

関し、文化的、人物的、歴史

的なものを学校教育で取り上

げていくことが必要と思うが

どうか。

答

産業建設部長

「風林

火山」の放映は大きな宣伝効

果が期待されるが、キャンベ

ルの実施や市内で行われる

祭りやイベントの開催をどお

して、甲州市を全国にアピ

ルしていくことを提案したい。

答

学校教育課長

平成十

八年度に作成予定の「わたし

の活用を図っていきたい。

問

旧三市町村間における

教育面の地域間格差につけて、

是正していく方向性があるか

伺いたい。

答 教育長 十八校に学ぶ

児童、生徒のため、公平をモ

ットーに教育行政を進め、教

育の充実と健全育成を図つて

いきたい。

答 上秋原の橋梁粗雑工事

への対応、また山梨市とのア

クセス道路の連携をどう考え

るか伺いたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

答 市長 橋梁粗雑工事

による対応は、当該業者に

厳重注意を促し、三回入札指

名から除外した。また、他市

との道路計画については、道

路利用者、また市民が安全、

安心して通行できる利便性の

高い道路網の整備を行つてい

きたい。

Q 選挙報公新聞未購読者への対応は

公共施設への設置や郵送で対応

問 道筆公報が新聞折り込みによつて配布されているが、未購読者に対しても、どのようにうな対策を講じたか伺いたい。

問 塩山地区の下柚木は、通常の販売網の中に入っていないが、どのような対策をとったのか伺いたい。

市選舉公報の發行に関する條例、甲州市選舉公報の發行に関する規程に基づき發行した。新聞

当然選挙公報を配る際に調査をした上で、落ちのないよう配布をしている。

の公共施設に、市民の誰もが購読できるよう選挙公報を設置した。また、市民から購読の希望があった場合には、直

連やかに定員適正化計画を策定し、職員数の適正化を図る

接郵送することで対応してき  
た。選挙公報は、候補者の氏  
名、経歴、政見などを容易に  
知ることができ、候補者間の  
公平性を保った上で発行され  
ることにより、選挙を執行す  
る上で大変重要な意義を持つ  
ものである。新聞をとつてい  
ない家庭に対して、今後どの  
ような形で配布することがで  
きるのか、研究していきたい。

答 市長 昨年十二月二十日  
七日に甲州市行政改革推進本部を立ち上げ、行政改革大綱の策定及び、具体的な取り組みを集中的に実施するための集中改革プランの策定を予定している。本年十二月までに実施計画の内容を公表し、実施していく。  
問 正規職員について、退職の勧奨や大幅な採用の調整を

生じみのたじて置き代工場の事業化を

能力給を採用している。その中で調整をすると理解していく。

問 学童の通学時の安全確保について、十二月定期会以降、どのような対策を具体内

み処理施設の検討も考えられる。今後の推移を見ながら、関係機関とも連携を深め、慣



学童の下校時の安全対策のため、学校安全指導員が設置される予定である。



各家庭で利用されているコンポスト。生ごみのたい肥化に向け、たい肥化工場の収集化が求められている。

古屋匡三議員

A

Q

## 行政改革推進本部で検討 事務事業評価制度の導入を



建物の傷みが激しい宮光園。現状把握のため、3月8日には議員が現地視察を行った。

問 住民の要望を的確に把握して実現するような業務の執行状態を、また、自らが判断できる事業の評価制度が導入できないか伺いたい。

答 総務企画部長 それぞれの事業の成果については、数値目標を用いて検証し、県や民間との役割分担、緊急性、実効性などについて、行政改革推進本部において十分な検討を行っている。

問 勤務評価を行なう実施した。

答 市長 近代産業遺産一整備事業について伺いたい。

答 産業建設部長 本市は果樹栽培が盛んなことから、収穫時には多くの観光客で賑わうが、収穫までの作業も貴重な資源として活かすことが可能だと考えている。体験観光に取り組む民間グループや団体等と連携を図りながら、前向きに支援して、観光振興の一助としたい。

問 市内の散策ルートの中には、イベント広場や芝生広場、公共トイレ等を整備し、観光案内板の設置、QRコードのバネル表示など、観光情報の

やかに困つていかなければならぬと思うがどうか。

度から五ヶ年計画で進めていく必要性は十分認識しているが、現段階では大変厳しい状況である。

答 産業建設部長 塩山地域に塩の山遊歩道、信玄の里コース、一葉の里コースが、また、勝沼地域にはぶどう遊歩道、ワイナリーメぐりコース、等々力寺町遊歩道、大和

地域には、竜門峠遊歩道が設置されている。地域限定コース設定が利用者にとっては望ましいと思うが、他のルートへの接続も今後、検討していくべきだ。携帯電話からホームページなどにアクセスすることができるQRコードについて、作成予定の各種観光パンフレットへ取り入れたい。

問 中央道の勝沼IC付近に

観光案内施設の整備を

答 環境課長 平成十八年度には、勝沼地区七基、大和地区三基の設置を予定している。なお、リサイクルセンターの必要性を感じている。



厳しい財政状況の中、甲州市1年目の予算は旧3市町村の前年度対比1.3%減となつた。



パソコンを常時設置し、市民に開放されている勝沼情報館。利用者への指導も職員が対応している。

野尻陽子議員

Q 市役所  
I T化

## 業務の効率化と住民サービスが向上

投資費用と効果は

問 合併の経費は一体いくらかがつたのか伺いたい。

答 総務企画部長 特別会計六億四千八百二十万円、合併協議会費用三千九百九十六万円であるが、決算が出ていないので、あくまで予算として合併時の市長選挙と市議会議員選挙の費用は。

問 合併時の市長選挙と市議会議員選挙の費用は、一千二百五十万円、市議会議員選挙一千六百四十万円、合計二千八百九十万円となつてある。

問 収入の七割を占める市税、交付税、市債は今後どうなるのか伺いたい。

答 財政課長 市税は、今年度と同額が続くと見ていている。合併と選挙費用で約七千八百九十万円となつてある。

問 収入の七割を占める市税、交付税、市債は今後どうなるのか伺いたい。

答 財政課長 市税は、今度からは行政改革に入っているのか伺いたい。

答 財政課長 来年度以後については、行政改革推進大

億円のお金を掛けたが、今年度予算で市債残高はいくらか。

答 財政課長 地方債現在高は、一般会計が二百十六億九千七百七十六万九千円、特別会計が百三十八億六千五百五万一千円で、合計三百五十五億五千八百八十万円で、市民一人当たり約九十五万五千円である。

問 収入の七割を占める市税、交付税、市債は今後どうなるのか伺いたい。

答 市長 一般会計当初予算の総額百六十億三千八百万円で、旧三市町村の前年度予算総額百六十二億四千四百万円に比べ、一億六百万円、率にして一・三割減である。

問 今年度が特殊で、次年度からは行政改革に入っているのか伺いたい。

答 財政課長 年度からは行政改革に入っているのか伺いたい。

が、地方交付税は大変厳しくなると考えている。また、地方債は事業の実施状況に左右され変動するものである。

問 この市も緊縮型予算

だが、甲州市一年目の予算は、前年度対比でどのくらい減っているのか伺いたい。

答 市長 一般会計当初予算の総額百六十億三千八百万円で、旧三市町村の前年度予算総額百六十二億四千四百万円に比べ、一億六百万円、率にして一・三割減である。

問 今年度が特殊で、次年度からは行政改革に入っているのか伺いたい。

答 財政課長 年度からは行政改革に入っているのか伺いたい。

が、地方交付税は大変厳しくなると考えている。また、地方債は事業の実施状況に左右され変動するものである。

問 人員削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化及びシステムの統合を行い、業務の効率化、住民サービスの向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

及びシステムの統合を行い、

業務の効率化、住民サービス

の向上につながっていると考

えていた。また、人員減はあ

つたが職員を採用せずに対応

できた。

問 人员削減等の効果はあるのか伺いたい。

答 総務企画部長 電算化

</div



組合議會報告



道山署存続を求め、田辺市長とともに要望書を提出。

議員  
の動き

塩山署存続を求め要望書を提出

甲州市議会では三月一日、田辺市長とともに山梨県庁を訪れ、塙山警察署存続の要望書を山本知事と県議会議長に提出しました。

県警が警察署再編整備基本計画（案）で、塙山署を日下部署に統合し、塙山署を分離や凶悪犯罪の未然防止など、地域警察と行政・市民の連携強化が重要であり、住民が安全に暮らすためには警察署が必要」と訴え、塙山署の存続を求めるものです。

なつてしましました。市民のみなさまには大変ご迷惑をおかけしました。  
なお議会広報の発行は、各定例会が終了した月の翌月末を予定しています。  
今後もご愛読をよろしくお願いいたします。

A 限られた紙面を  
最大限に活かし、  
多くの審議内容  
を市民のみなさ  
まにお伝えしたいと考え  
ています。讀書からの質問も、  
市側の答弁も語尾は丁寧  
語を使用していますが、内  
容をより多く伝えるため  
には、字数に限りがあります  
ので、誰か広報特有の言  
い回しに繊繙をしています。  
だきたいと思います。

三月一日に平成十八年第  
一回定期会が  
開催されました。平成十八年度一般会計予  
算を、歳入歳出それぞれ十二  
億八千三十六万三千円としま  
した。

平成十八年第一回定例会が二月二十八日に開会され、則議長に本市の古屋匡二議員を選出、議会運営委員には夏木盛男、原勝、中村勝彦議員が選出されました。

また、平成十八年度一般会計予算は歳入歳出の総額を

また、二月三日に平成十九年第一回定期会が開会され  
平成十八年度一般会計予算案が可決しました。予算総額は三  
千九百七十三万三千円です。

三月発売の音楽では新しい  
と感じます。わざと早く  
発行していただきたいと  
思いますが、今後の発行  
予定を教えてください。

**Q** 議会中継を  
CATVで見  
ていますが、  
議会広報を読  
むより「…せまい」もお  
「…だれの」「…つた」  
など、回しが気にな  
ります。何か理由がある  
のでしょうか。

東山縣行政事務組合

回定例会が開会され、議長に當選された。笛吹市の齊藤議員が、副議長に当選された。本市の岡武男議員が指名候補者に選出されました。

四千一百十六万八千円としました。

議会広報の  
発行日は?

言い回しが気になるのです

声  
Voice  
Q & A

甲州市議会広報創刊号には、多くの市民のみなさまからご意見をいただきました。その一部をQ&Aで紹介いたします。



## 自立できる甲州市を目指して

佐藤 照幸さん(大和町鶴洲)

甲州市が誕生し、早いもので半年が過ぎました。今、国の三位一体改革や地方分権が進んでいますが、今後は甲州市としていかに自立し、市民が住みやすい地域にすることができるかが、最大のテーマであり課題だと思います。市が自立するためには、掛かりすぎている行政経費を削減し、スリム化していくしかなければならないと思います。三月の定例議会で市長が提案していましたが、指定管理等制度を早期に導入し、既存施設を効率的に有効利用して、行政負担が減少する方向にしていただきたい。また、財源増や地域活性化の観点から、全国的に知名度のある「勝沼」を観光の柱に位置づける戦略で、甲州市を発展させていたたきだいと思します。



## 地域の個性を活かした 活動の推進を

三澤 和子さん(勝沼町上岩崎)

甲州市が誕生して早六ヶ月が経ちました。わたしたち住民は、新市に大きな期待をしながら今日まできました。しかし、地域活動の実態は、諸活動が変更され、また打ち切られ新しい方式に戸惑いを感じます。日々に高齢化や少子化が進む中で、生き生きと生活し、安心して子育てや健やかに老いる地域づくりと環境の整備がたらいせつだと思います。わたしたちの健康や生活を守り、幸せと思う活動こそ、女性活動や地域住民が支える責任であります。何でも行政が指導し、統一するのではなく、地域の良い慣習や個性を助長、応援していくいただき、広く住民参加が進む市づくりを希望します。



## 未来へのテーマとして 考える

雨宮 俊朗さん(塩山三日市場)

自然豊かな、歴史ある新中州市を考えると、先人たちの努力に対する敬意と同時に、わたしたち市民の責任の重さを痛感します。

■近江　わが国の名産地でのじねむる「無駄使い」がマス「ミ」を翻がせてています。甲州市に於いては、市民の希望・要望を汲み上げ、優先順位をしつかりと議論し、予算を執行していただきたいことを切望します。二十年後、五十年後の甲州市を考えると、具体的にはさまざまありますが、特に今重要なことは、学校教育と広い意味での環境問題だと思います。



## より多くの 観光情報提供を

金子 重さん(塩山上林原)

来年の大河ドラマの影響で観光ブームが再来し、大きな経済効果が期待されています。果樹とワイン・そして歴史遺産を観光の中心に位置づけている当市にとって、千載一遇のチャンス到来です。しかしながら、最近の観光客は自分自身で旅行を企画する人が増えているため、多くの情報が必要としています。

「甲州市六ヶ所」の観光部門の充実度を図り、「リアルタイムの情報提供」「民間識者を交え、笛吹市・山梨市と広域の観光プロジェクトを立ち上げる」「果樹と観光のまちとして市民全員がもてなしの心で接する」など行政主導での具体化を望んでいます。

四  
五  
五  
五

のなかで、なかなか多くの意見が寄せられました。寄せられたご意見を反映させよう、見やすく、見やすくなり分かりやすく、見やすく、内容の充実を図った議会広報となるよう編集委員一同、努力しています。■議会広報発行までの流れは、各定期例会の前に開かれる議会運営委員会終了後、第一回の編集委員会を開会し内容を検討、定期会終了後に委員会を二回開会します。原稿執筆者を振り分け、各自で内容の要約と選別、原稿を仕上げ、委員会で読み合わせられました。寄せられたご意見を反映させよ、また各議員の行政に対する情熱も伝えたいと考えています。■スタートしたばかりの甲州市、議会も各議員の自己研鑽はもとより、議会が総力を上げてより良い甲州市となるよう審議する姿を、議会広報をおいて伝えることができるよう、取り組んでいきます。この広報が議会と市民とのバイブルとなるよう、市民のみなさまのご意見も重ねてお聞かしいたします。(丸)

こちら編集室

傍聴してみませんか？

次回の定期会は6月上旬を予定しています。

市議会はどなたでも傍聴できますので、ぜひお出かけください。

■傍聴席入口で受付簿に氏名、住所を記入  
し、入場していただきます。

日程などについては、定例会前の議会運営委員会で決定しますので、決まりした市議会ホームページなどでもご案内します。なお、ご不明な点については、議会事務局までお問い合わせください。

電話32-2111

內編302